

2024

出張講義のご案内

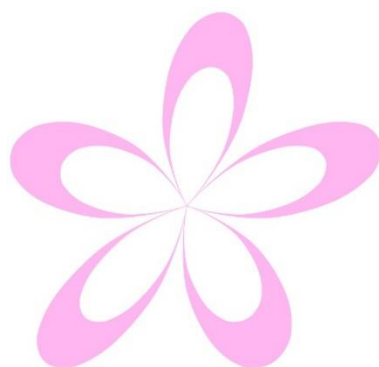
経営学部 経営学科

福祉健康学部 福祉学科

福祉健康学部 こども学科

福祉健康学部 健康スポーツ科学科

看護学部 看護学科



福山平成大学
FUKUYAMA HEISEI UNIVERSITY

◇出張講義の目的◇

福山平成大学では、本学教員が、高等学校からの要請に応じて専門分野の講義を行い、高校生が大学の教育や研究に触れることによって大学への関心を高めるとともに、大学と高等学校との教育的連携を深めることを目的としています。

この「福山平成大学出張講義ご案内」を積極的にご活用いただき、進路選択の支援にお役立ていただければ幸いです。

* 出張講義の申し込みについてのお願い *

- ・申し込みは、実施予定日の1か月前までに入試室にご連絡ください。
- ・期日が迫っている場合でも、できる限り対応させていただきますので、実施希望日がお決まりになりました時点でご連絡ください。
- ・本学の行事や入学者選抜試験等のため、希望の期日に教員を派遣できない場合もございますのでご了承ください。

* 申込手順 *

・希望学科・テーマ(担当教員)の決定

本誌を参照の上、ご希望の学部学科・テーマ(担当教員)をお決めください。

希望については、できる限り対応させていただきますが、担当教員の教育研究活動等の都合により希望日に派遣できない場合もございますのでご了承ください。

特にテーマ(担当教員)を選択されない場合、学部・学科名の希望のみで、派遣教員を選出することも可能ですが、開催趣旨に即した教員を派遣するため、できる限りテーマ(担当教員)を決め、入試室へご連絡ください。

◇お問い合わせ先◇

福山平成大学 入試室

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸 117-1

TEL 084-972-5001(代表) / ファックス 084-972-5011(内線 1102)

E-mail nyushi@heisei-u.ac.jp

経営学部 経営学科

職名	教員名	テーマ	講義内容
教授	川久保 和雄	「情報」って何	日常生活で何気なく使っている「情報」という言葉は、そもそもどういう意味なのでしょう。「情報」の持つ意味の説明から、情報を扱う機械であるコンピューターのしくみや発展の歴史や、情報化社会における情報の重要性について解説します。
教授	小川 長	地域を活性化する！	「地域活性化」という言葉をよく耳にする。でも考えてみると、地域活性化とは一体何なのだろう？何がどうなれば、地域が活性化したと言えるのだろうか？こうした根本的なところから、地域活性化を考えます。
教授	堀越 昌和	企業倫理と不祥事	企業倫理と不祥事についてお話しします。企業経営はたんにお金を儲けるだけではなく、事業活動を通じて、社会的な望ましさを追求することが求められています。この講義では、環境問題や不正会計、過労死にハラスメントといった、現代的なトピックを交えながら、企業と倫理の深い関係を、リスクマネジメントを専門とする教員が、やさしく解説します。
教授	渡辺 清美	ビジネス英語実践学習	ビジネスシーンでよく使われる英語表現をネイティブの発音を聞きながら、学習します。アメリカ、スイス、ガーナのネイティブの発音を聞くことができます。
教授	福井 正康	パソコンで学ぶ統計分析の話	福山平成大学で開発した社会システム・統計分析ソフト College Analysis を使って、データの集計、検定、分析について易しく解説します。
教授	市瀬 信子	漢詩で読む受験の悲哀	中国では、科挙という官吏登用試験が実施されてから、受験生の悲喜こもごもの思いが詩に詠まれました。若者の身近で切実な思いを映した詩を通して、時代を超えた若者の苦悩を共有し、漢詩を身近なものとして感じてください。

教授	佐藤 真司	情報社会の進展と情報教育	ICT (情報通信技術) の急速な技術革新に伴う情報社会の進展は、私たちの社会や生活に大きな変化をもたらしています。情報社会では、「情報を活用する能力」が求められています。授業では、情報社会の進展と情報技術の関係性を歴史的にとらえると同時に、情報教育の重要性について学びます。
教授	松葉 龍一	生成AIをつかってみよう ーググるからジピるへー	皆さんが何か知りたいことができた時、多くの方はインターネット検索エンジンを利用されていると思いますが、今後は生成AIを利用することも増えていくと思います。AI(Artificial Intelligence : 人工知能)ができることの概説と、生成AIシステムの利用法(プロンプトの出し方)を実習します。
教授	芝田 全弘	会社の通知簿を読み	毎年、会社は財務諸表という書類を作成することになっています。財務諸表は会社の現状を数字で見える化したものなので、会社の通知簿とも言われています。学校の通知簿は5段階評価などで表示されているため、一目で良し悪しが分かるようになっていますが、会社の通知簿はそうではありません。有名な会社の通知簿を吟味します。
准教授	本田 良平	英語の歌の楽しみ方	英語の歌は日本語の歌に較べて韻を踏んでいることが多いです。言葉の役割として、私達は意味の伝達を普通が一番に考えます。しかし韻を重視する歌詞では音としての言葉の役割が大きく、音が先立ち意味が後からついてくることもありえます。こうした英語の歌詞から、普段とは違う言葉へのアプローチが出来たら楽しいでしょう。
准教授	兒子 正治	人生100年時代、自律的キャリア形成と3つの資本	これからの時代は、人生100年時代が現実的になってきます。みなさんが将来、働くにあたり、自律的なキャリア形成が求められる時代がやってきます。キャリア形成の理論を用いながら、これから必要な3つの資本を考えていきます。

講 師	岩本 敏裕	日本企業の経営戦略とは	経営戦略の考え方は多様です。3つの基本戦略、5つの競争要因分析、価値連鎖、PPM（プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント）など、さまざまな考え方があります。この講義では、1970-80年代にグローバル企業に成長した日本企業の経営戦略とは、どのようなものであったかを考えます。
講 師	兎内 祥子	同じものでも値段が違う！ 価格の違いはなぜ生まれるのか？	同じ商品でも、場所や季節などで値段が変わることはありませんか。商品を作るコストは同じであるにも関わらず、なぜ値段は変わるのでしょうか。類似商品の中で、必ずしも安い商品が売れるとは限らないのはなぜでしょうか。本授業では商品の価格について考えることで、マーケティングについて学びます。
講 師	青木麟太郎	モーションキャプチャの紹介	モーションキャプチャでは手指の動きを数値データとして捉えることができます。講義ではモーションキャプチャの仕組みや活用例を知ることができます。実際にモーションキャプチャを体験することもできます。
講 師	張 益民	働く貧困層とジェンダーの影響： 日本企業の雇用格差問題	日本の労働市場において、非正規雇用の増加、家庭と仕事の責任の間での選択、不十分な公的補償政策などの現象が、雇用格差を拡大し、経済的な不平等をもたらしています。この講義では、これらの問題点に焦点を当て、具体的な解決策を探求します。
講 師	宗像 智仁	会計は企業の羅針盤？ 会計の役割を知る	企業は人の集まりであり、それぞれ企業の目的達成のために行動します。ですが、バラバラに行動しては成果をあげることは難しいです。同じ方向を目指すには、適切な計画や上司による部下へのサポートなどが必要です。この講義では、企業の羅針盤の役割を果たす会計について考えていきます。

福祉健康学部 福祉学科

職名	教員名	テーマ	講義内容
教授	岡部 真智子	福祉と住まい －サザエさん一家から学ぶ 高齢者向け住居－	サザエさん一家の 20 年後を想像してみましょう。高齢になった波平さん・ふねさんにとって安全に暮らせる住まい、安心した生活となるよう、福祉用具を取り入れた住環境整備、社会生活の面から考えます。
教授	大中 章	カウンセリングとは何か？	カウンセリングは、ひとむかし前に比べると、ずいぶん広く知られるようになりました。しかし、まだ誤解があって、カウンセリングを受けることを避けてしまう人がいます。この講義では、カウンセリングを上手に利用していただけるように、カウンセリングについて、分かりやすくお話ししたいと思っています。
教授	中司 登志美	高校で認知症カフェを開きませんか？	本学福祉学科は、2016 年から大学が立地している御幸町の住民団体、地域包括支援センター、介護施設・事業所と協働して、認知症カフェを開催しています。そのノウハウを学び、高校生の皆さんが高校を会場にして、地域の人達といっしょに、認知症について学ぶ認知症カフェに挑戦してほしいと思っています。
教授	藤島 法仁	高齢者の福祉と介護保険制度	高齢者の「ふつうのくらしとしあわせ」（福祉）を実現するために介護保険制度がつけられました。しかし、最初から完全な制度はなく、介護保険制度も変化しています。介護保険制度はどのように変化しているのでしょうか。そして、私たちはどのように高齢者の福祉を実現できるのでしょうか。一緒に考えていきます。
教授	中嶋 裕子	アンガーマネジメント (怒りとの付き合い方)	私たちの心にはさまざまな感情が沸き起こります。中でも怒りとの付き合い方はなかなか難しいものがあります。とても強いエネルギーであるがゆえにそれを持て余したり、良くないかたちで人にぶつけてしまったりします。そんな怒りという感情にどう向き合い、使いこなせばよいのでしょうか。一緒に考えましょう

准教授	石橋 亜矢	老化ってどんな現象？ －こころとからだの変化－	人間は加齢と共に心と体の変化を経験します。老化の過程では、視野が狭くなる、聞こえにくくなるなど、さまざまな能力が低下する傾向があります。しかし、老化は個々に異なり、全ての能力が均一に衰えるわけではありません。今回は、一般的な視点から老化を理解し、心と身体の変化について詳しく説明します。
准教授	崔 銀珠	自分らしく生きる －社会福祉の心－	社会福祉の目指すゴールは、誰もが自分らしく生き、ふだんのくらしのなかでしあわせ（ふ・く・し）を感じることです。そのためには自分を知ることが大事です。自分の強み、才能など自分について一緒に考えましょう！
講師	石黒 慶太	障害を足掛かりに 「あたりまえ」を問う	そもそも「障害」＝「個人の心身機能が原因」と捉えていいのだろうか。本講義は、複雑に絡み合った「障害」をめぐる社会的課題について、「あたりまえ」という視点から問い、共生社会の実現へと架橋することをねらいとしている。
講師	石田 咲子	刑務所が最後の セーフティネット！？ ～犯罪と福祉との関係について 考えてみよう～	犯罪と福祉、この二つは一見すると関係のないように思われるかもしれませんが、実際の事件や刑務所の現状をみていくと、実は深く関係していることがわかります。この授業で、犯罪と福祉の関係について学び、刑務所が最後の「セーフティネット」になっているのかどうか、社会が抱える問題について一緒に考えてみましょう。
講師	梶原 豪人	「貧困をなくそう」 について考えよう	SDGs には「貧困をなくそう」が一つのゴールとして設定されています。本科目では、最初に「そもそも貧困とはなにか？」という疑問からみなさんと一緒に考えます。さらに、より身近な問題として貧困を考えてもらえるよう、福山市における貧困家庭の子どもたちの困難を紹介し、私たちに何ができるのか検討します。

助 教	松本 末信	介護福祉施設って どんなところ？	介護福祉施設のことをあなたはどれくらい知っていますか。2000年にスタートした介護保険制度は、現在、利用者のニーズに合わせ、さまざまなサービスが利用できるようになっています。本講義では、介護保険で利用できる施設の種類と特徴をわかりやすく見ていきます。
助 教	大塚 和美	誰もが暮らしやすい社会のために、自分にできることを考えよう ～視覚障がい者と盲導犬～	4月現在、福山市には4頭の盲導犬がいますが、日常生活の中で出会う機会は殆どありません。出会う機会がないと、相手が困っているときにどのような言葉をかけていいか分かりません。善意の行動が迷惑行為になることもあります。この講義は、相手が望む行動、相手のためになる行動を盲導犬ユーザーと一緒に考える授業を行います。

福祉健康学部 福祉学科独自のプログラム

出張講義とは別に2つの講座「災害福祉講座」「FUKUSHI-ASOBI 講座」を用意しています。

本出前講座は、貴校で実施するだけでなく、大学で開催し大学見学と併せて行うことも可能です。

講座の時間や内容等は、ご要望に応じてアレンジすることが可能です。

テ ー マ	災害福祉講座
担当教員	福祉学科 教員複数名
内 容	避難所運営ゲーム (HUG) を使って、大学生スタッフとともに災害時の取り組みをアクティブラーニング方式にて学びます。

テ ー マ	FUKUSHI-ASOBI 講座
担当教員	福祉学科 教員複数名
内 容	府中市の依頼を受け、大学生が考案した社会福祉や介護を理解する体験型の教材を使って、地域共生社会や介護・介護職員の仕事などを理解します。

「災害福祉講座」概要

災害時の避難所運営を実践的に体験できる「福祉避難所運営ゲーム(HUG)」に取り組みます。福祉学科では西日本豪雨前からこの取り組みをはじめ、これまで中学生から地域住民まで幅広い人が避難所運営の方法や、災害時の対応を学んできました。本講座では、災害時に避難所で起こる状況を理解し、その対応方法を学び、今自分たちは何をすべきかについて考えることをねらいとしています。具体的には、参加者が災害時に避難所運営を任されたという想定の下で、次々にやってくる避難者の状況や要望を考慮しながら、迅速かつ適切に対応する術を考えます。同時に複数のグループで行うことで、対応の違いやそれぞれの工夫を理解・共有することができます。

「災害福祉講座」ながれ (例)

所用時間 110分

・災害福祉・HUG の説明	10:30 ~ 10:45 (15分)
・HUG 実施 (※途中休憩を含む)	10:45 ~ 12:05 (80分)
・ふりかえり	12:05 ~ 12:15 (10分)
・災害福祉のまとめ	12:15 ~ 12:20 (5分)

「FUKUSHI-ASOBI 講座」概要

府中市介護保険課の依頼を受け、本学科の学生が考案した社会福祉や介護を理解する5つの教材の総称です。地域共生社会につながる福祉マークを知る「神経衰弱ゲーム」や介護や介護職員の仕事を理解する「福祉カルタ」、社会問題や福祉をテーマに議論する「YES NO ゲーム」などがあります。教材作成のねらいや、現代の社会問題についても解説しますので、体験だけにとどまらず、より深く福祉や社会について考えることができます。

「FUKUSHI-ASOBI 講座」ながれ (例)

所用時間 110分

・FUKUSHI - ASOBI 誕生の理由	10:30 ~ 10:40 (10分)
・FUKUSHI - ASOBI をつけた体験①	10:40 ~ 10:55 (15分)
・FUKUSHI - ASOBI をつけた体験②	10:55 ~ 11:10 (15分)
・ふりかえり・まとめ	11:10 ~ 11:20 (10分)

福祉健康学部 こども学科

職名	教員名	テーマ	講義内容
教授	古賀 一博	教育学研究と教員養成	日本の大学には教育学部という名前の学部がたくさんあるが、実は教育学研究を主たる目的としたものと教員養成を主たる目的としたものに区別されます。この違いを整理した上で、これから大学を受験する高校生が進路選択する上で役にたつ各種情報を提供します。
教授	三藤 恭弘	「物語る力」で自己表現	「物語る力」というと「国語」？「文学」？と考えてしまいがちですが、「物語り」は、日常生活の中にたくさんあります。日常的な「物語り」を見つけ、楽しみながら、自己表現力を向上させましょう。
教授	永井 純子	健康のお話	毎日、満足感を持って楽しく充実して過ごしていくためには健康であることが必須の条件になります。健康な状態というのは、病気やストレスに強い身体である、自分のしたいことができる体力や精神力を持っている、そして周囲の人と楽しく過ごしていくことができる状態のことを言います。健康って大切だと思いませんか。
教授	小野 順子	乳幼児の発達の特徴と保育	生まれてから小学校入学までの子どもを乳幼児と言いますが、その年齢の子どもたちは発達の速度が早く、保育者はそれに合わせた対応が必要です。この講座では、月齢別の発達の特徴とそれに合わせた関わり方について具体例を用いて説明します。
教授	川島 範章	発達・教育のための心理学入門	子どもの発達や教育に携わる人に求められる専門性の一つに心理学があります。本学こども学科の専門科目では、「子ども家庭支援の心理学」「教育心理学」「教育相談」などがそのための科目です。この模擬授業では、子どもの発達課題を取り上げ、これらの科目における心理学の学びがどのように関係するのかお話しします。

教授	中原 大介	「人を支える仕事」の魅力と求められる力について	<p>保育者には子どもとのコミュニケーションのみならず、保護者との関わり、コミュニケーションも求められます。</p> <p>対人援助職としての保育士に求められるコミュニケーション力を中心に、人を支える仕事の魅力と必要とされる力についてグループワークを交えながら学習します。</p>
教授	伊藤 憲孝	おもしろ算数コンサート	<p>音楽から音楽を引くとどうなる??音に言葉と映像を掛けるとどうなる??音楽の算数問題を解きながら、様々な音楽に耳を傾けます。</p> <p>※実施に当たってはピアノ（グランドピアノ可/アップライトピアノ可/電子ピアノ不可）が必要となります。</p>
准教授	足立 登志也	先生の仕事って?	<p>入学してきた学生に「先生の仕事ってどんなこと?」と聞くと、ほぼ100%近くが「教える仕事」と答えます。でも先生の仕事は「教えること」ではなく、児童生徒が自ら学びたい環境を作ることなのです。意識して身のまわりを見つめてみると、児童生徒が主体的に活動したくなるのが満ち溢れていますよ。</p>
准教授	矢野川 祥典	今こそ学ぼう!発達障害について-多様性、共生を踏まえて-	<p>2022年の文部科学省調査で、通常学級の小中学生8.8%に「発達障害」の可能性があるという驚きの結果が公表されました。その中には、からかわれたり劣等感で苦しんでいたりと、生きづらさを抱えている子どもも少なからずいます。</p> <p>「多様性」「共生」について理解が求められる今、正しい知識を学び、やさしい心でつながりませんか。</p>
准教授	西川 京子	教師学入門 ～小学校教師の7つの顔にチャレンジしてみよう～	<p>多様性あふれる子ども達の豊かな学びと確かな成長のために、教師は、日々、色々な役割を果たしています。その役割についての教育学の知見をクイズやロールプレイング等を通して学びます。</p>
准教授	田中 宏和	インターネットと法	<p>インターネットを利用する際に起こりうる他者への誹謗中傷問題やプライバシー侵害の問題、あるいは著作権、電子商取引に関する問題などについて、実社会で起こり得そうなことを時勢に即しながらピックアップして解説します。</p>

講 師	佐伯 岳春	子どもの可能性を引き出す レッジョ・エミリア・アプローチ について	造形的な表現を教育の軸として展開している北イタリアのレッジョ・エミリア市で実践されている教育メソッドを紹介します。また、レッジョ・エミリア・アプローチで実践されている造形的な活動を試し、子どもたちにどのような学びがあるのかについて考えていきます。
講 師	黒木 貴人	諸外国との比較から日本の教育 を考えてみよう	自分たちの通ってきた学校では「当たり前」なことが、他の国では「当たり前ではない」ことも少なくありません。いくつかのポイントから日本と諸外国との教育を比較し、教育をより深く考えるための視点を深めます。
講 師	梅木 璃子	初等外国語（英語）入門	2020年度から小学校3・4年生では外国語活動、5・6年生では外国語科が始まりました。本講義では、小学校で英語を教えるために必要な知識、特に第二言語としての英語を学習する上で関わる理論や、英語の音について、また小学校英語における異文化理解について紹介します

福祉健康学部 健康スポーツ科学科

職名	教員名	テーマ	講義内容
教授	石橋 勇	スポーツ選手の コンディショニング	トップアスリートのコンディショニングについて、具体的な事例を紹介しながら選手サポートの視点から講義を進めます。
教授	中村 雅子	「喫煙の是非について」 ーディベートを用いてー	保健教育で用いられる、アクティブラーニングの効果について説明し、その中の一つであるディベートを用いて「禁煙教育」を行う。
教授	森澤 桂	運動上達の道のり	運動時の動きかたを運動技術と呼びます。いわゆるコツと呼ばれるものです。このコツに関わって、運動が上達するとはどういうことか、どうすれば上手になるのかを考えます。そのコツを身につけていく過程の特徴とは何なのかを考えましょう。
教授	入澤 雅典	日本の学校体育における水泳指導はどこへ向かっているのか？ ー日本の溺死率は、同じ島国のイギリスの10倍って知ってますか？ー	全国の小学校でプールが廃止され、水泳指導は民間のスイミングクラブでの指導へ移行しています。学校体育における水泳指導とはどうあるべきか？を諸外国との比較から考えていきます。
教授	上村 崇	体験!! 哲学カフェ ～哲学対話にふれてみよう～	近年、話題の哲学カフェ。そんな哲学カフェをあなたも体験してみませんか？専門知識は必要ありません！対話を通して新たな自分と出逢いましょう。哲学カフェを15年以上続けてきた講師があなたを思考の世界に誘います！
准教授	高本 健彦	健康づくりと運動・スポーツ	健康づくりには、運動・栄養・休養の3要素が重要です。現代社会における問題点や健康・体力づくりと運動の関係について。また、スポーツと体力づくりについて、運動処方の観点から、運動プログラム作成や運動・トレーニング強度の設定方法などを実際に考えてみます。
准教授	藤井 宏明	スポーツにおける動作解析～スポーツパフォーマンスを向上させるためには～	スポーツでの動き（走る・投げる・跳ぶなど）を分析し、選手のパフォーマンスを向上させるために使用される動作解析について学びます。

准教授	河野 洋	現代社会とオリンピック	オリンピックパリ大会が開催される年に、改めてオリンピックについて関心を持ってみましょう。スポーツは社会問題を解決する力を持っていますが、同時に社会問題が露呈する場にもなります。今日の社会背景を踏まえながら、オリンピックの多面性を考えます。
准教授	藤本 太陽	チームワークを高めよう！	チームにおいて高いパフォーマンスを発揮するためには、チームワークを向上させることが不可欠です。本講義では、チームワークを高める手段の一つであるチームビルディングを紹介します。講義内では、様々なチームビルディングのワークを通して、チームワークやコミュニケーションの重要性を体験し、強固なチームを築く方法について学びます。
講師	近藤 千穂	子どもの健康とレジリエンス	レジリエンスとは困難をしなやかに乗り越え心の健康を回復する力のことです。人生は山あり谷あり。人間どのような条件が揃えば乗り越える力が強くなるのか、皆さんの経験をもとに共に考え、心の健康のなぞを解きほぐします。
講師	若井 研治	プレーモデルとプレー原則の設定	チームが変わると良さが出ない、状況に合わせてプレーを変えることができない選手・チームがいる。年齢、試合方法、レベルに関わらず、自チームの「方向性・具体的な戦い方」を設定し、戦略・戦術などから戦い方の「設定」と「実践」をするための枠組みを考えていく。
講師	阿部 直紀	スポーツを教えるための「言葉の力」	コーチ、トレーナー、体育教師など、スポーツを支える人に共通して必要な力に「言葉の力」があると思います。その言葉を知り、プレイヤーの自分に、コーチの自分が声をかけてみませんか？自分を、他者をその気にさせる言葉を一緒に学んでいきましょう。
講師	峯田晋史郎	実は怖い足関節捻挫 ～後遺症を知って正しく 予防しよう～	足関節の内がえし捻挫は軽視されがちな怪我ですが、受傷後に様々な後遺症が残存することが知られています。また、一度受傷すると再捻挫しやすい体になってしまうこともわかっています。継続的にスポーツ参加するためにも、正しい予防方法や正しい受傷後の対応の仕方を学びます。
助教	石井 智紋	ライフステージと運動・スポーツ	運動・スポーツ活動の現状について知り、各ライフステージに応じた運動・スポーツのかかわり方を考えていきます。

看護学部 看護学科

職名	教員名	テーマ	講義内容
教授	木宮 高代	認知症について正しく理解しよう ～認知症サポーターになろう～	認知症について知ることは、まずは「認知症を正しく理解する」ことです。この講義では、認知症の定義・なぜ認知症になってしまうのか、症状、そして認知症の人へのかかわり方について学びます。受講終了後には「認知症サポーター」としての修了証を授与します。
教授	田村 美子	“看護の魅力”看護師の仕事とは？	看護の仕事は、専門的な知識と技術を使って人々がその人らしく生き生きと暮らせるよう支援します。非常に魅力的でやりがいのある職業です。看護職には看護師、保健師、助産師が含まれ、それぞれが医療面や生活面からの支援を行います。看護の仕事内容について紹介します。
教授	岡 和子	自分の体を知ろう（体温・脈拍・血圧について）（性教育）	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体温・脈拍・血圧の正常値とその意味を知り、正しい測定方法を実践して理解します。 男女の生殖器の構造を知り、妊娠の経過や出産について理解する。性感染症の原因と予防法について学びます。
教授	永田 華千代	赤ちゃんの観察	赤ちゃんのかわいいしぐさや行動・睡眠時間・哺乳など新生児の生活リズムについて講義いたします。
教授	後藤 満津子	「こころ」について考えてみよう	誰もがもっている心のはたらきとその仕組みについて学び、自分自身の心の健康について考えてみましょう。
教授	平井 三重子	訪問看護師の役割について	訪問看護は、看護師等がお宅に訪問して、その方の病気や障害に応じた看護を行うことです。訪問看護師は、地域で暮らす全ての年代の方に、関係職種と協力しあって、一人ひとりに必要な支援を行う大切な仕事です。
教授	井上 徹	眼（め）のはなし	ヒトでは、情報源の80%が「見える」ことらしい。病気でなくても、「遠くは見えるが近くは見づらい」、「近くは見えるが遠くは見づらい」、「遠くも近くも見づらい」と人それぞれだし、一人に限っても、生涯の「見え方」は一定しません。このような「見え」の「小理屈」を披露します、一生付き合うご自身の眼のために。

教授	内田 史江	看護師が行う創傷管理を知ろう ～感染のコントロール～	日常生活の中でケガをすることはみなさんも経験したことがあると思います。日常生活でよくありがちな傷にはいくつかの種類があり、その原因とともに感染を起こさないように看護師が行う適切なケアについて紹介します。
准教授	長野 扶佐美	子どもの時から身につけよう ～生活習慣病予防～	子ども時代に作られた生活習慣が大人になっても続くことで、生活習慣病（高血圧や糖尿病など）になるがわかっています。子ども時代から適切な食事や運動をするという身体に良い生活習慣を身に着けたいものです。そこで、生活習慣病予防のためのお話をするだけでなく、皆さんと一緒に予防策を考えていきたいと思っています。
准教授	上村 千鶴	バイタルサインってなに？（救急現場から）	授業目的は、よくテレビの救急場面で耳にする、「バイタルサイン」とは何かを学び、バイタルサインが身体的に影響をおよぼす要因について理解することである。また、救急時バイタルサインを示す特徴な脈拍について、生徒が互いに脈拍測定を実施し体験学習していく。
准教授	藤原 弘子	助産師の仕事について	助産師の仕事は出産をサポートして赤ちゃんをとりあげるだけではなく、女性とその家族の一生に寄り添います。「助産師」の仕事とその魅力についてお話しします。
准教授	松本 陽子	身近なこころの病とそのサインを知ろう	こころが辛く感じられるときは誰にでもあります。そのサインを早くキャッチして自分を労わることは大切です。そんなサインについて考えてみましょう。
准教授	荒井 葉子	バランスの良い食事を考える	健康で、長生きするために食生活を考えます。自身の適性体重や適正なエネルギー量の計算を知り、バランスよく栄養を取る方法を受講者とともに検討します。その上で、これからどのような食生活を送ることが大事なかを皆さんと考えていきます。
准教授	齋藤 公彦	保健師の仕事	保健師の仕事とはどのようなものかを演習風景などの写真とパワーポイント説明させて頂くことで知ってもらい、実際に保健師の業務で使用する演習物品などを用いて体験してもらうことで、保健師の仕事に興味を持ってもらえたらと思います。

准教授	中川 名帆子	聴診器を使って身体の中の音を聞いてみよう	みなさんの身体の中では、心臓や肺が動いています。どんな音がするか聞いてみましょう。その音の変化から、身体に起こっている変化を察知することができるんです！みんなの心臓や肺はどんな音がするかな！？
講師	秋山 由加里	元気の秘訣～自分のお世話をしよう～	心も体も元気になれる秘訣は何か。自分で自分のお世話をどうしていくとよいか一緒に考えてみましょう。
講師	福田 久仁子	虐待が起きづらくなるにはどのようにすれば良いのかを考えてみよう	通常触れにくい話題ですが、実際にあった虐待事件などを情報提供し、ワールド café 形式でお互いにどう思ったかを語りあう事で色々な気づきとなります。結果的にその思いや気づきが虐待を起きづらくする芽生えになると信じています。
講師	佐竹 潤子	親になる前に学ぶ子どものホームケア	少子化、核家族化に伴い、子どもと接したことがない親が増え、軽症の夜間受診が増えています。このことは、小児科医師の負担や緊急の患者の診察が遅れるなどの問題があります。そこで、子どもの特徴や症状に応じたホームケアを学び、どのような対策をとれば、軽症の夜間受診が減るのか一緒に考えたいと思います。
講師	高垣 由美子	予防の大切さを知っていますか～身近に起こる熱中症～	暑い夏の季節がやってきます。しかし、気温が高くない時期でも熱中症になるリスクがあります。熱中症になる前に、その対策について一緒に学びましょう。そして、熱中症の人を発見したらどう行動するのか、応急処置について学習しましょう。
講師	大元 雅代	医療の中で行われる外見へのケア（化粧ケアなど）	近年、医療分野において外見（見た目）へのケアの重要性が高まっています。さらに外見を整える行為が気持ちを前向きにしたり脳を活性化したりと良い影響を与えることがわかってきました。ここでは高齢者への化粧療法やがん患者への外見ケア（アピアランスケア）、メイクセラピーなどについてご紹介します。
講師	平川 幹子	生活習慣病について知ろう！	生活習慣病は、食事、運動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が発症の主な原因となっている病気の総称です。日本人の死因の上位を占めるがんや心臓病、脳卒中なども生活習慣病に含まれます。日頃の生活習慣について振り返り、健康的な生活について一緒に考えてみましょう。

助 教	矢野 初美	妊娠の経過	お母さんは約 10 か月間、おなかの中の赤ちゃんを育てています。赤ちゃんがどのように大きくなるのか、お母さんのからだはどのように変わっていくのか、10 か月間をみていきましょう。
助 教	榎 美穂子	意思決定プロセスについて『もしものとき』について考えてみよう	意思決定プロセスやアドバンス・ケア・プランニング（ACP）の基本知識や、看護師の意思決定支援おける役割やスキルについて学ぶ。自分の意思が伝えられない『もしものとき』を想定して、自身の希望や思いを考え、話し合う。
助 教	笹木 佳子	子どもとロコモ	ロコモ（ロコモティブシンドローム）とは、年齢とともに骨や関節などの「運動器」の働きがおとろえて、立つ、歩くといった移動する動きがしにくくなった状態のことをいいます。最近、ゲームで遊ぶ子どもが増えたことで、子どもの運動機能が低下しています。「子どもとロコモ」について一緒に学びましょう。
助 教	池田 彩加	フレイル予防について	年をとって心と体の元気がなくなった状態をフレイルといいます。フレイルを予防することで、元気に自立した生活を長く続けることができます。みなさんの身近なお年寄りが元気に年を重ねていくためにはどうしたら良いか考えてみましょう。

看護学部 看護学科 独自のプログラムについて

テーマ	認知症を正しく理解，高齢者を支えていこう「認知症サポーター養成講座」
担当教員	教授 木宮高代
内容	認知症を正しく理解し，「認知症サポーター」になろう

◇「認知症サポーター養成講座」

厚生労働省では，団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え，認知症の人の意思が尊重され，できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指し，新たに「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～」(新オレンジプラン)を関係11省庁と共同で策定しました。認知症高齢者に対する正しい知識と理解を持ち，地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を全国で養成し，認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組んでいます。

認知症サポーター養成講座は，小，中，高等学校の生徒，様々な方が受講することができます。本学では，看護学科教員による「認知症サポーター養成講座」を各高等学校で開催し，一人でも多くの高校生に「認知症サポーター」になっていただき，これからのキャリアの第一歩につなげていただきたいと思います。

認知症サポーターは①認知症に対して正しく理解し，偏見をもたない，②認知症の人や家族に対して温かい目で見守る，③近隣の認知症の人や家族に対して，自分なりにできる簡単なことから実践する，④地域でできることを探し，相互扶助・協力・連携，ネットワークをつくる，⑤まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍することなどが期待されています。

本講座の申込み・ご質問等の問い合わせは「福山平成大学入試室」までご連絡をお願いします。

講座の時間や内容等は，ご要望に応じて柔軟にスケジュールを検討させていただきます。

◇ 認知症サポーター養成講習のスケジュール (例) 講習時間は90分です。

・キャンペーンビデオ	10:30 ~ 10:45 (15分)
・認知症とはなにか	10:45 ~ 11:15 (30分)
・診断・治療，予防について	11:15 ~ 11:35 (20分)
・サポーターとしてなにができるか	11:35 ~ 11:55 (20分)
・××市の相談窓口 (地域包括支援センターの紹介)	11:55 ~ 12:00 (5分)
・修了証(全国協議会から認知症サポーターカード・リング)授与	終了

表



【認定カード】

表



オレンジリング
(ハンドリング)